



2015年度「連帯社会」連続講座

主催：公益財団法人 日本労働文化財団

連帯社会研究交流センター

参加費無料
要申込

「連帯社会研究交流センター」は、連合、日本労働文化財団、労働者福祉事業団体、生活協同組合が法政大学と連携して設立する修士課程大学院コース「連帯社会インスティテュート」（通称：連合大学院）の支援・連携組織として、連帯社会構築にむけてのさまざまな研究交流の機会を企画・実施しています。

昨年度に引き続き、「連帯社会」に関わる研究者の方々に問題提起をいただく連続講座を企画いたしました。第3回は、宮本太郎氏をお招きして、生活保障刷新へのビジョンについて、ご講演いただくこととなりました。ご関心のある方々に広くご参加いただきますようお願い申し上げます。

なお、参加申し込み方法につきましては、連帯社会研究交流センター・ウェブサイト上で行なう方法をとらせていただきますので、「イベント・シンポジウム」<<http://recss.jp/event.html>>をご参照ください。

第3回：生活保障刷新へのビジョン —迷走する「一体改革」を超えて

日時 2015年11月21日（土）13：30～15：30

場所 法政大学市谷キャンパス 58年館 865教室

講師：宮本 太郎 氏（中央大学法学部教授）

宮本太郎(みやもと たろう)氏のプロフィール

1958年東京生れ。比較政治学、福祉政策論専攻。政治学博士。中央大学大学院法学研究科博士課程修了。立命館大学法学部助教授、ストックホルム大学客員研究員、スウェーデン労働生活研究機構客員研究員、立命館大学政策科学部教授、北海道大学大学院法学研究科教授などを経て、2013年より現職。主な著書に、『福祉国家という戦略—スウェーデンモデルの政治経済学』（法律文化社、1999年）、『福祉政治—日本の生活保障とデモクラシー』（有斐閣、2008年）、『生活保障—排除しない社会へ』（岩波書店[岩波新書]、2009年）、『社会保障—セキュリティの構造転換へ』（岩波書店、2010年）、『社会的包摂の政治学』（ミネルヴァ書房、2013年）、『地域包括ケアと生活保障の再編』（明石書店、2014年）など多数。



プログラム

来聴歓迎

13：30～15：00 講演
15：00～15：30 質疑応答

～お問い合わせ～

連帯社会研究交流センター
(ReCSS)

URL: <http://recss.jp>

e-mail: info@recss.jp



法政大学市谷キャンパス JR飯田橋駅/市ヶ谷駅下車徒歩10分